

JOKE-LOVING CLUB

英語のジョークを楽しむ会

2020年 新年会

初笑いショート・スピーチ



MC: 今井真由美

みなさん、あけましておめでとうございます。昨年出版した『楽しく英語が身につくジョーク集』の印税で大いに潤ったという安藤さんの景気のいい報告で一気に場が盛り上がったところでお楽しみのショートスピーチ！ 今年は名幹事🍌中嶋さんのアイデアでスピーチの順番をトランプを引いて決めることになり、始めからハラハラドキドキ。年々レベルアップするパンチの利いた楽しいお話に笑いが巻き起こりました。その笑いには、おかしさだけではなく人生の教訓あり批判精神あり皮肉ありペーソスあり…で、メンバーの皆様のキラリと冴えたスピーチに驚かされました。その場の酔っぱらった頭では理解できなかった方も大丈夫です😊

どうぞ 今一度じっくりお楽しみください！ (今井) [到着順に掲載]

(写真撮影：小澤正樹)

小池 温

いつもの字数制限(30 語)を超えるジョークを。

A robber robs a bank, and is about to leave, he asks a customer, "Have you seen me rob this bank?"

"Yes, sir." says the customer and gets promptly shot.

"Have you seen me rob this bank?" the robber asks another customer. "Absolutely not, but my wife here saw everything!"

安藤 雅彦

Humpty Trumpty sat on a wall

Humpty Trumpty had in polls a great fall,

And all the Putin's hackers,

And all the Putin's fakers

Couldn't get Trumpty elected again.

蛇足

Humpty Dumpty sat on a wall,

Humpty Dumpty had a great fall;

All the king's horses and all the king's men

Couldn't put Humpty together again.



佐川 光徳

MY FAVORITE TOPOLOGICAL JOKES

1. Don't take any advice—including this.
2. There are just two rules for success: 1. Never tell all you know.
3. Did you hear about the man who shot an arrow into the air—and missed?
4. Half the lies they tell about me aren't true!
5. Loneliness is much more enjoyable if you have someone to share it with.
6. He was so snobbish, he wouldn't even ride in the same car as his chauffeur.
7. He came home soaking wet from a drive-in carwash. He forgot to take the car.
8. My uncle invented a new type of parachute. It opens on impact.
9. I'm going now, but should I return during my absence, please wait for me till I come back.
10. An old lady bought a foreign-made car with a rear engine. When she took one of her friends out for a ride the car broke down. The women got out and opened the bonnet. 'Oh dear,' said the old lady's friend, 'someone's pinched your engine!' 'Don't worry' the old lady replied. 'I've got a spare in the boot.'



棚橋 征一

Mouse-related Jokes

今回も新年の干支（ネズミ）にちなんだジョークを Net Search したところ、下記を見つけたのでご紹介いたします。

A: Which hotel do mice most often use?

B: The Stilton

ネズミがよく泊まるホテルとは？（Hilton に似た名前の）Stilton（青カビで有名な英国チーズ）だよ。



訂正：当日、「物音がしない（Still な）ヒルトン」と説明したのは浅学無知故の誤りでした。

A: What mouse was a Roman emperor?

B: Julius Cheeser!

ローマ皇帝であったネズミとは？ シーザーならぬチーズでしょう。（チーズはネズミの大好物）

A: What is a mouse's favorite record?

B: 'Please cheese me'!

ネズミが大好きなレコードとは？ ビートルズの Please please me ならぬ、Please cheese me。

A: What do you call a mouse that doesn't like being known about?

B: Anonymouse

正体を知られたくないネズミを何と呼ぶ？

Anonymous ならぬ Anonymouse。

A: Why did the mouse eat a candle ?

B: For some light refreshment!

なぜネズミはローソクを食べたの？ ちょっとした（light : 「軽い」と「明かり」の両意）スナックが欲しかったのさ。

舟崎 正敏

Joke の中にはその背景がわからないと笑えない、しかしわかっている人達は大笑いというものが多々あると思います。ジョークコンテストの1回目投票の際に、

We, Jokers No.71, February 10, 2019

1 回目で人気が出なかったジョークの出品者は堂々と表に出て背景解説をしたら、皆がより深くより広くジョークを楽しめるのではないかと思います。

1 メキシコの joke

1) 慈悲深い紳士がかわいそうなびっこに施しをしながら、“貴方はびっこで大変不運だと感じませんか？”と尋ねたところ、“いいえ、それほどでもありません。少なくとも今は盲目だった以前のように偽札をくれる人はいませんから。”

(注) メキシコでは乞食が結構多くいます。貰いを多くしようとして、いろいろ工夫するインチキ乞食もいます。

2) 招待客が食卓につくと、奥方が女中に“なぜフォークとナイフをお出ししないの？”と尋ねると、女中曰く“必要ないと思ったからです。だって奥様は、彼は豚みたいに食べるとおっしゃったから”

(注) メキシコでは女中を雇う家庭が多く、また使用人を使いこなせない女主人は尊敬されません。しかし使用人を使うのも楽ではなく、程度の差はあれ皆使用人で苦勞しています。従いこの joke が大笑いになります。

3) あるアパートの 2 階で笑い声とダンスで大いに賑わう夜のパーティーが行われていた。そこへ 3 階の男性がノックして入ってきて、悲しげな声で“もう少ししずかにしてもらえませんか？ 家内が瀕死の状態ですの”と言われて、パーティーはしばらくの間中断していたが、しばらくしてその男性が再び現れて曰く。“どうぞダンスを再開してください。家内はなくなりましたので。”



(注) ダンス大好きなメキシコ人は静かにしてくれといわれても、いつまでも静かではいられない。もういいよと言ってやる必要があるというジョークでしょう。

4) 戸籍登記所に来た男：名前を変えてもらいたくて来ました。今の名前が気に入らないので。

登記官：今の名前は？

男：Jose Porqueria

(注) Porqueria という姓はまれにある姓だが、下品とかつまらぬもの、卑劣な者という意味を持つ言葉です。

登記官：いやー、それはお気に入らなくて当然ですね。それではどういう名前にしますか？

男：Juan.

これがメキシコでは大笑いになる由ですが、どうもピンときません。しかしこれを沖縄におきかえると面白いのではないのでしょうか。

沖縄には珍しい苗字が多くあります。我那覇（ガナハ）、安謝（アジャ）、喜屋武（キャン）、外間（ホカマ）真謝（マジャ）、平安名（ヘンナ）などなど。

平安名島と言う島があり、平安名と言う姓はそう珍しい姓ではありません。しかし本州のどこかに住む場合は不便でありましょう。

男：今の名前が気に入らないので変えてほしいが。

登記官：どんなお名前ですか…

男：平安名（ヘンナ）太郎

登記官：それはお困りでしょう。どう変えたいのですか。

男：次郎

これなら笑えるでしょう。（平安名さんすみません）

2 ・インドの joke

インドの鉄道はしょっちゅう遅れる。人々はなれたもので、それにいちいち目くじらをたてて怒る者はいない。皆菓子を食ったり、おしゃべりを楽しみながら駅で待っている。

ところがある日列車が時間どおりに到着し、発車してしまっ。乗り遅れた人々は駅員に抗議した。“どう

してくれるんだ！ いつも遅れるくせに！この責任を
どうとるつもりだ！”

すると駅員はすました顔でこう答えた。

“ご安心ください。今の列車は昨日の列車です。今
日の列車がくるのはまだまだ先です。”

(注) インドの地方都市で夜 10 時発の寝台列車に乗
るべく駅に行ったが、汽車は遅れていて一向にこない。
駅員に聞いても、もうすぐだろうと言うだけ。いつ来
るかわからないとのこと。

結局来たのは翌朝 7 時。それまで小生は駅のベンチ
で過ごし、ホテルと戯れた。明るくなってからようや
く寝台車の寝台で寝られたしだい。

また国内線の飛行機でも夜 8 時に着くはずのお客に
出迎えると約束し空港に行ったが、飛行機が遅れた。
いつ着くか空港なのに誰もわからない。着いたのは朝
4 時。

かような経験をするとこの joke は大いに笑えます。

列車名 Train	列車番号 Train No.	時刻 Time	行先 Destination	番線 Tracks	自由席
のぞみ NOZOMI	212	8:22 遅れ約 25 分 Tokyo	東 京	14	1-3 号車
のぞみ NOZOMI	300	8:40 遅れ約 30 分 Tokyo	東 京	15	1-3 号車
のぞみ NOZOMI	110	8:42 遅れ約 30 分 Tokyo	東 京	14	1-3 号車
こだま KODAMA	638	8:56 遅れ約 30 分 Tokyo	東 京	14	1-7,13-15 号車
のぞみ NOZOMI	214	8:54 遅れ約 30 分 Tokyo	東 京	15	1-3 号車

しかし山手線が 2 分おき、新幹線が 5-10 分おきに
発車してなんの混乱も起きない日本では少しも面白
くないでしょう。

岡田 茂富

今年はねずみ年ですね。ねずみ年に因んで：
チューい深く、チュー学生や、チュー年の方にもわか
るように、途チューから読んでもわかるようにチュー
力しました。

1. Why did the mouse stay inside?
Because it was raining cats and dogs.
2. What do you call a mouse that doesn't eat,
drink, or even walk?
A computer mouse.



もう一つおまけです。

3. Why do mice need oiling?

Because they squeak.

岡本真弘人

千葉県浦安にあるトーキョー・ネズミーランドの今
年のモットーを紹介します。

To chew or not to chew, rat is the question.

豊田 一男

今年の 1 月 14 日の朝日新聞 1 面の「折々のことば」
に「回文」について載っていましたので、取り上げる
ことにしました。「回文」は英語では Palindrome と
いいます。前後どちらから読んでも同じ語句・数字を
いいます。

かなり昔、「上から読んでも山本山、下から読んで
も山本山」という海苔の広告がありましたが、これは
回文ではありません。

Palindrome は以下のように 2 つに分けられます。

1. Single word Palindrome

Level/ noon/ radar /refer / wow

2. Multiple word Palindrome

Madam, I'm Adam.

Was it a cat I saw?

Borrow or rob.

Able was I ere I saw Elba. Cf. ere=before

かのナポレオンの言葉ですが、英語で言ったとは思
えません。



。

■日本語の回文例

「談志が死んだ」(立川談志の自作)

教師をしていましたので、学校の話から

「追試いつ?」「難解でいかな」「イタリヤ語、やりたい」

実は、英語より日本語の方が回文がはるかに作りやすそうで、「折々のことば」には次の長文が載っています。

「住まいは田舎がいい、森と日溜まりでひと寝入り、飛ぶ鳥、稲と日照り、また独りもいいが、家内はいます」(森博詞)

回文になっているか、ゆっくりお読み下さい。

なお、日本語の回文については次の本が実に多くの回文例を取り上げています。

上野富美夫(1977)『回文 ことば遊び辞典』(東京堂出版)

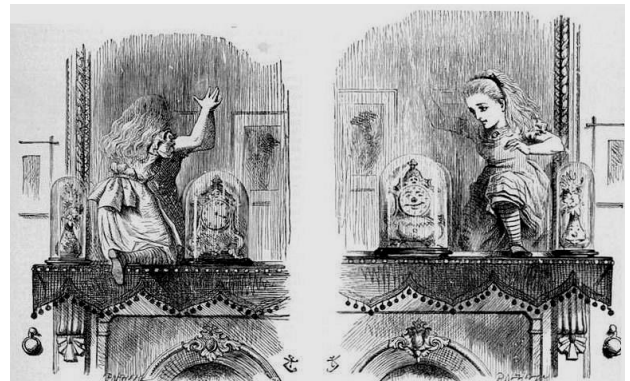
今井真由美

今朝NHKでチョコちゃんが「日本語ではなくてどうして国語っていうの?」な～んていっていましたが、毎日、永遠の5歳のチョコちゃんみたいな英語圏の生徒を相手に悪戦苦闘しております。

彼らがまず一番に戸惑うことは、「日本語と英語は全く反対」だということです。

英語は specific な情報が先に来ます。反対に日本語は大きい category が最初に来て、段々焦点を絞っていきます。例えば住所。英語では番地が先、日本語では東京都×××区それから町名で番地ですね。また自己紹介で名前を言う時も、日本語ではまず所属ありき、

ポジションありき、で最後に名前になるわけですが、英語は個人が先、所属は後です。おまけに名前でも first name が先です。



この鏡の世界で、頭の中にある英語をどこからどう日本語に変えたらいいかわからなくて困っている生徒さんを救う(?)のために、「黄金律」(というには大袈裟ですが) rule of thumb をお教えしています。それは「Pick up the topic first, then translate from right to left!」(from right to left→横書きの英文の文尾から backwards にとの意)

全くの初心者でも、複雑な文でも、ほとんどの場合このルールでうまくいくのです。(皆さんも試してみてください)

ex) My Japanese is not perfect yet .

① ⑤ ④ ③ ②

→ 私の日本語は まだ 完璧 じゃない です。

① ② ③ ④ ⑤

毎日これを念仏のように唱えていますと、やっぱりチョコちゃんみたいな生徒が言うんですね、「それでじゃあこれはどうなるの?」と。それが「Nobody knows」でした。困りました。Ruleに従うと「誰もない」は「知っている」(??)になっちゃうわけですから。

まず文頭で「ないよ!」と言い切ってしまう英語の潔さ! 対して、「誰(who)」「も(also)」…と期待を持たせておいてから、文末で「知らない」とやんわり否定する日本文化。二つの文化の狭間で今年もやっぱり迷路の中の今井ですが、どうぞよろしく!

村井久美子

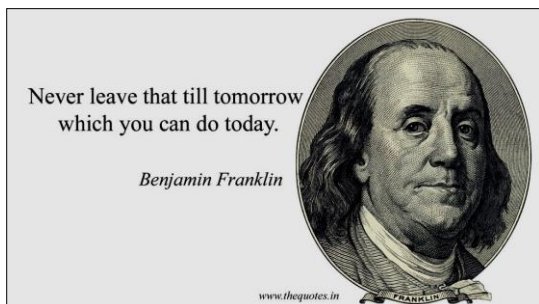


(吹き出しの中の文字は、[表示] から [ズーム] を出して、200%に拡大してお読みください。)

長谷川真弓

幸せになる十戒 by シスター神吉

- ① 人間は疲れて生まれてくるので、休むために生きています。
- ② ベッドを自分と同じように愛しなさい、
- ③ 夜ぐっすり眠るために、日中よく休みなさい。



- ④ 明日やれることは今日絶対にしてはいけません。
- ⑤ どうしても何かやらなければならない場合には、他人にやらせなさい。
- ⑥ 休む人に出会ったら、一緒に休むのを手助けしなさい。
- ⑦ 疲れは病気の源なので避けるべきです。
- ⑧ 働く気がおきたときは、座って過ぎ去るまで待ちなさい。
- ⑨ 休みすぎて死んだ人はいません。働きすぎて死んだ人はいます。
- ⑩ 「働く人は健康」と言われたら、「病気に万歳」と答えなさい。

山内 治友

おめでとうございます、昨年今年と2回目の参加です。先ほどの長谷川さまの十戒を守り、明日やれることはしないで今日を迎えました。原稿なしで手ぶらで来ましたがとても楽しい会に入れて頂きありがとうございます。今年は(票が入るように)頑張ります、よろしく願いいたします！」

相原 悦夫

Arabic Grandpa

An Arab family was considering putting their grandfather in a nursing home. Since most of the facilities were completely full, they had to put him in a Jewish home.

After a few weeks in the Jewish facility, they came to visit Grandpa. “How do you like there?” asks the grandson. “It’s wonderful! Everyone here is so courteous and respectful,” says Grandpa.

“We’re so happy for you. We were worried that this was the wrong place for you. You know, since you are a little different from everyone.”

“Oh, No! Let me tell you about how wonderfully they treat the residents here.” Grandpa says with a big smile. “There’s a musician here... he’s 85 years old. He hasn’t played the violin in 20 years and everyone still calls him ‘Maestro!’”

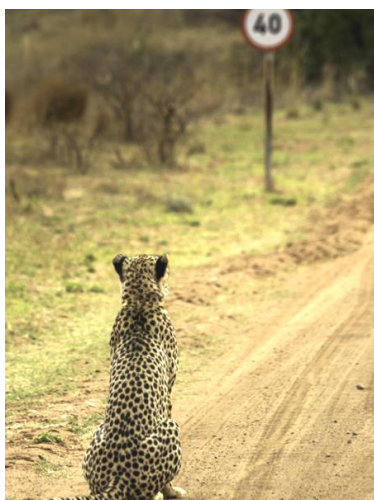
“There is a judge in here... he’s 95 years old. He hasn’t been on the bench in 30 years and everyone still calls him Your ‘Honor!’”

“And there’s a physician here...90 years old. He hasn’t been practicing medicine for 25 years and everyone still calls him ‘Doctor!’”

“And what about you Grandpa”...asks the grandson.”

“And me..., I haven’t had sex for 35 years and they still call me “The fucking Arab!”

田中洋一郎



① チーターは
思案中「オレそん
なに遅く走れる
かな？」



② 「まだまだ人間には負けられないよ！」



③ 何ともはや迫力のある写真です。



④ コンテンポラリーアート集団「Me」の作品。
実際は上下が逆。さらに「池」は存在せず、細長く
切った反射鏡を地面に敷いて鏡像を作り出してい
ます。

服部 陽一

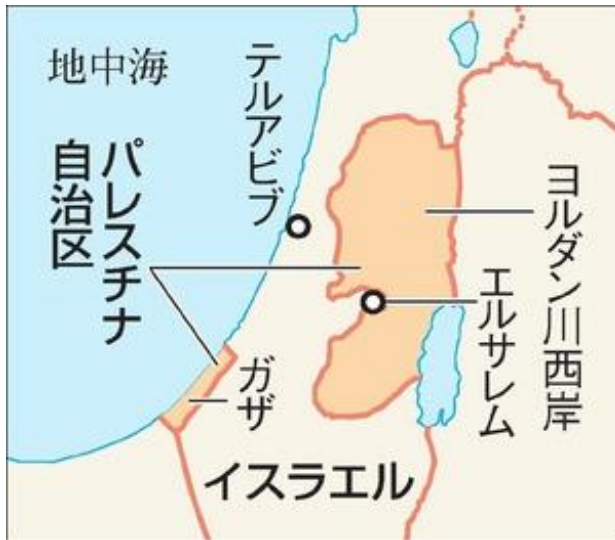
明けましておめでとうございます。今年令和2年は
庚子（かのえね）の年で、何か新しい事を始めるのに
良い年とされていますが、同時に変革、事変が起こり
やすい年とも言われています。日本では940年（天慶
3）承平天慶の乱、1180年（治承4）鎌倉幕府開設、
1600年（慶長5）関ヶ原の戦い、1960年（昭和35）
日米安保改定とその後の混乱、などです。

中国ではこの傾向が更に顕著で、40年徴姉妹の乱と
後漢の衰退、220年後漢滅亡、280年呉の滅亡、880
年黄巢の乱と唐の実質的滅亡、1600年楊応龍の乱と明
の混乱、1840年アヘン戦争勃発、1900年義和団の乱
と北京陥落、清国反植民地化、などです。

欧米ではアメリカ大統領選挙、英国のEU離脱など
が予定されており、世界中で改革、混乱が起こるかも
知れませんが、何が起こっても明るい笑いで乗り切り
たいと思います。

さて、昨年11月にイスラエルとパレスチナに行っ
て来ました。この地域ではユダヤジョークとアラブジ
ョークが入り乱れて飛び交っているので、その中のい
くつかを紹介します。

・ヨーロッパ中の人達がイスラエルという国の継続継
続を望んでいるのはなぜか。



ユダヤ人がもと居た国に戻って来ると困るから。
—ユダヤ人は自虐的—

・トーストパンを床に落とすと必ずバターを塗った側が下になる。時々バターを塗った側が上を向くことがあるが、それは塗る側を間違えたからなのだ。 —ユダヤ人は慎重—

・パレスチナはA地区、B地区、C地区に分けられ、それぞれの地区でイスラエルの管理統制レベルが違う。行政も警察権もイスラエルが握っているC地区などでは、何か不穏らしいことを迂闊にしゃべっているとイスラエル兵に逮捕されることがある。しかしその外側のPi地区とPa地区では何をしゃべっても安全である。それもその筈、ここはピーチクパーチクという。—自作のジョークです—

・アラビアの童話；主人の言うことを聞かずに遊びまわっていた子羊が狼に食べられる話。これを子供に話した父親「お前たちも親の言うことを聞かないと、ひどい目に会うぞ」。これを聞いていた子供「でも、言うことを聞いた子羊は人間に食べられたんでしょう」
—この日もパレスチナのこの家の夕食はラム肉料理でした—

・イスラエルにはユダヤ教徒、イスラム教徒、キリスト教徒が住んでいる。キリスト教徒が創業した保険会社にて：当社の役員はキリスト教徒であること、という内規があるので、ユダヤ教徒のユダヤ人を役員に昇格させるためには、彼をキリスト教徒に改宗させなけ

ればならない。そこで優秀なユダヤ人の保険セールスマンを改宗させるため、教会から司祭に来てもらった。2人が密室で1時間話し合い、出てきたので司祭に状況をきいたところ、「彼をカトリックに改宗させることは出来ませんでした。そして私は10万シェケルの生命保険に入られました」 —ユダヤ人は抜け目なく、交渉に長けている—

最後にユダヤ人であるアインシュタインの言葉を紹介します。「私は学校が嫌いで、学校からは何も学ばなかった。私はジョークから色々な事を学んだ。それは既存概念を打ち破るということ、それがジョーク。私の相対性理論もジョークのようなものだ」。

小澤 正樹

笑えないお話

ジョークの会の新年会で、あえて笑えないお話を。

昨年もふんだんにあった「冗談じゃない」話のうち破壊力最大だったのが、あの「身の丈発言」でした。あの発言のおかげで導入直前の新入試制度がガラガラと崩れ去り、受験生は混沌の中に放り込まれました。

新制度では英語の入試に民間試験を導入することになっていましたが、様々な「無理」が指摘されていて、そのまま導入したら大混乱になることは目に見えていました。あの発言がなかったら、誰もがおかしいと思う中、新制度に突入していたことでしょう。

僕の高校でも昨年12月に1・2年の全生徒が試行としてある民間試験を受けることになっていて問題も到着していましたが、そこにこのドタキャン。受ける理由もなくなり、ほとんどの生徒が受験をやめたため、払い込んであった受験料を返金することになりました。保護者会で現金をお返ししたのですが、親子の顔が輝いている！ そりゃそうでしょう、生徒は受けたくもない試験がなくなり、親は結構な額の現金が返ってくるんですから。2つのニコニコ顔を見ながら、Every cloud has a silver lining だな、と妙に納得した年の瀬でした。

大野 和子

辞書の中の夫婦仲

学習院大学文学部教授の真野泰氏によると、「辞書の中の夫婦仲の悪さが、若者の結婚離れの遠因かもしれない」とのこと。(Asahi Weekly より)

He never speaks an **endearing** word to his wife.

(S 大辞典)

She is **at** her husband all the time for their lack or money.

(R 大辞典)

My wife and I don't **agree** on anything. (W 辞典)

My wife spends no **less** than fifty thousand yen on clothes every month. (S 大辞典)

He **begged** his wife for a divorce. (S 大辞典)

He has fantasies of murdering his wife. (R 大辞典)

「なぜこんな例を出さないと気がすまないのか」と、冗談めかして真野氏。



若者たちよ、結婚は、老後にこそ価値発揮なのですよ！

最後に、ネットで見つけたラブレターです。

I love you. You annoy me more than I ever thought Possible, but I want to spend every irritating minute with you!

中嶋 秀隆

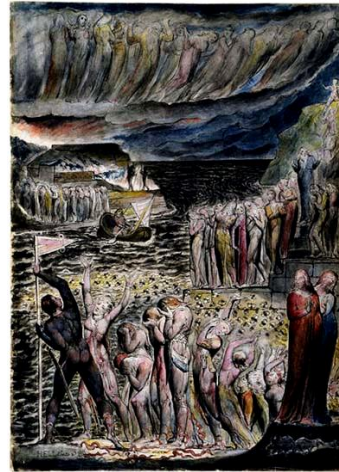
神様からのEメール

スマホやPCをお持ちの方は、お近くにご準備ください。のちほど、チェックをお願いしたいと思いますので。

ごく最近、聞いた、重要なお知らせです。

今から半年ほど前、天の神様が地上を見おろして、人間たちの暮らしぶりをご覧になった。するとどうも素行のよくない人間ばかり目につく。そこで、ひとりの天使に命じました。「これから地上に降りて、しばらくの間、実状を観察して、報告しなさい」と。

その天使は地上で3か月、暮らし、天に戻ると神様に報告しました。「地上の人間の暮らしはひどいものです。9割の素行がよくない。ばくち三昧、暴飲暴食、



酒池肉林…目を覆いたくなるほどです」

それを聞いた神様は、念のために、二人目の天使を地上に遣わしました。(いわゆる、セカンド・オピニオンです。) 二人目の天使も地上で3か月暮らし、天

に戻りました。そして神様に同じ報告をしました。「神様が望まれるようなまっとうな暮らしをしているのは、せいぜい全体の1割ほどです。あとの9割は素行が全くよくない。とてもまっとうな暮らしとはいえません」と。

神様は残念に思われました。でも、よく考えた上で、まず、まっとうな暮らしをしている1割の人にお礼と激励のEメールを送ろう。残りの9割については、そのあとで考えればよい、と判断されました。そして1割の人たち向けに、今よりほんのちょっと前に、Eメールを送られたそうです。もうあなたのスマホやPCに届いていることです。

では、チェックしてみてください。神様からのEメールは届いていますか？

えー、届いてない！ 残念ですね。実は私にも届いていないんです。我々は全員、1割のほうだったのですね。